

令和2年度事業報告書

自：令和 2年4月 1日

至：令和 3年3月31日

事業概要

令和2年度は、健全な納税者の団体として、青色申告納税制度の普及と納税道義の高揚に努め諸事業を積極的に推進してまいりました。

当会におきましては、マイナンバー制度対応については機会あるごとに柔軟に周知してまいりました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から申告期間が所得税・消費税とも4月15日まで延長されましたが、会員の皆様全員にハガキで通知し、指導期間は延長せず当初の通りでしたが適宜対応しました。

組織関係におきましては、記帳義務の制度の周知を積極的に行いました。指導関係におきましては、予約制度を会報等で周知しました。申告期の会員サービスの向上に努め記帳指導会、決算準備会を開催し、適正申告の推進に努めてまいりました。また青色申告特別控除65万円の適用者拡大とe-Taxのより一層の普及・促進に取り組みました。

また、事業及び支出の見直しに取り組み、無駄を省いた会運営に努めてまいりました。

I.組織の充実

- 1) 理事会及び各委員会を開催し、今後の会運営について検討しました。
- 2) 青色申告の普及と会員増強を展開しました。

II.申告納税・青色申告制度の発展啓蒙

- 1) e-Taxの普及・推進に努めました。

- 2) 青色コーナーは、指導の充実・青色申告普及を図りましたが新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、3月1日より3月15日まで従事致しました。
- 3) 「ブルーリターンA」を利用したパソコン会計を実施し、会員の記帳精度の向上及び決算・確定申告に向けての指導を継続的に行いました。
- 4) 新規入会者に対する記帳指導を毎月実施いたしました。
- 5) 国の委託事業を受け、記帳制度の確立に努めました。
- 6) 租税教育の推進を積極的に行いました。
- 7) 会員全体への研修会を毎年開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の為、中止致しました。

III.広報と福利厚生

- 1) 税を考える週間の一環として各地域で開催する行事に積極的に参加し、会の知名度を上げるため青色申告制度の普及と地域住民との交流に努める予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の為、全て中止になりました。
- 2) 会員間の親交・親睦を深めるため本部主催の旅行は中止致しました。
- 3) 小規模企業共済をはじめ、各種共済事業、労働保険事務組合事業の普及加入促進に努め共済加入者の増強を図りました。
- 4) 会員健康診断等を実施し、会員の福利厚生に努めました。
確定申告時の県民共済による加入キャンペーンやパナソニックホームズの周知活動は資料の配布のみとなりました。
- 5) 関係官庁・友誼団体等の開催する行事に賛同し、積極的に協力する予定も同じく新型コロナウイルス感染症拡大の為、叶いませんでした。